

小牧市議会議員一般選挙の結果

問合先 選挙管理委員会事務局 (☎ 76 - 1104)

任期満了に伴う小牧市議会議員一般選挙が10月1日に執行されました。投票者数・投票率は右表のとおりです。

当日有権者数	117,188人
投票者数	45,162人
投票率	38.54%

当選された25人の市議会議員

任期は令和9年10月8日までの4年間です。(得票順(左から右へ、上から下へ)敬称略)



もろおか えみ
諸岡 英実



いとう こうしろう
伊藤 皇士郎



きむら てつや
木村 哲也



おがわ まゆみ
小川 真由美



よご さとし
余語 智



いしだ ちさと
石田 知卓人



さとう きなみ
佐藤 卓苗



こじま のりあき
小島 倫明



やすえ みよこ
安江 美代子



ふなはし ひでかず
舟橋 秀和



おさだ あつし
長田 淳



かとう あきこ
加藤 晶子



やたが い まさひろ
谷田 将典



ほしくま しんざく
星熊 伸作



ながい たかのり
永井 孝典



かわうち あきら
河内 光



あべ てつみ
阿部 哲己



すずき ひろし
鈴木 裕士



くろき あきら
黒木 明



こざわ くにひろ
小澤 国大



いがい けんじ
猪飼 健治



かわち しんいち
河内 伸一



やまだ みよこ
山田 美代子



おおえ としゆき
大上 利幸



さとう さとる
佐藤 悟

11/27(月)は「あいち県民の日」 11/21(火)～27(月)は「あいちウィーク」

「あいちウィーク」とは

「あいち県民の日」を含む直前1週間(11月21日(火)から27日(月)まで)を「あいちウィーク」と定め、期間中、県の施設などが割引や無料で利用できたり、愛知県の魅力を発信するイベントなどが県内各地で行われたりします。

また、公立学校(幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校)では「県民の日学校ホリデー」が指定され、休園・休校となります。本市の「県民の日学校ホリデー」は11/24(金)です。



市内施設の無料開放など 市内の関連イベント

11/24(金)

- こまき巡回バス「こまくる」(中学生以下)
- れきしるこまき
- 小牧山歴史館
- プラネタリウム
- 市民四季の森
ディスクゴルフ場
パークゴルフ場

イベント名	期日	問合せ先
れきしるこまき小牧山城茶会	11/3(金・祝)	れきしるこまき (☎ 48 - 4646)
木の実でつくろう! 足軽人形	11/5(日)、11(土)	
特集展示「We Love♡あいち We Love♡こまき」	11/20(月)～26(日)	中央図書館 (☎ 73 - 9951) ※詳しくは26ページ
alko 「あいち県民の日チャレンジ」	11/21(火)～27(月)	健康生きがい推進課 (☎ 39 - 6568)
ぐるぐるめぐる! 小牧山スタンプラリー	11/21(火)～12/27(水)	れきしるこまき (☎ 48 - 4646)
謎解きイベント 「怪盗Xからの挑戦状」	11/22(水)～26(日)	中央図書館 (☎ 73 - 9951) ※詳しくは26ページ
フィールドビンゴ in 小牧山	11/24(金)	こども政策課 (☎ 76 - 1179)



◀あいち県民の日
特設サイトはこちら

スマホ教室 好評開催中

問合せ 行政改革課 (☎76 - 1113)

今年度から規模を大きく開催しているスマホ教室ですが、既に350人を超える多くの方々が参加しています。

スマホ教室や相談会では、基本的なスマホ操作方法はもちろんのこと、

- LINEの今まで知らなかった使い方
- 「こんな画面が出てきたけど大丈夫!？」
といった不安や悩み

についても寄り添ってお答えします。

この機会にスマホ教室へ参加して、便利で豊かな生活となるスマホライフにしていましましょう!



スマホ教室スケジュール (要予約)

※これまでに受講された方も申込みできます。

スマホ教室 (定員各10人)

スマホ初心者の方向けの教室形式です。
基本操作、カメラ操作、LINE活用などを学びます。

12/6(水) 味岡市民センター 12/10(日) 東部市民センター
開催時間 ① 10:00～正午 ② 13:00～15:00

個別相談会 (定員各6人)

1対1の個別相談形式で、分からないことや悩みについて相談に応じます。

11/8(水) ゆう友せいぶ 11/22(水) ふらっとみなみ
11/24(金) 東部市民センター

相談時間 ① 10:00～10:50 ② 11:00～11:50
③ 13:30～14:20 ④ 14:30～15:20

参加希望の方は電話で予約してください。

予約先 ☎0120 - 441 - 061
(市委託業者・CCNet株式会社)

受付時間 月～金曜日 9:00～18:00

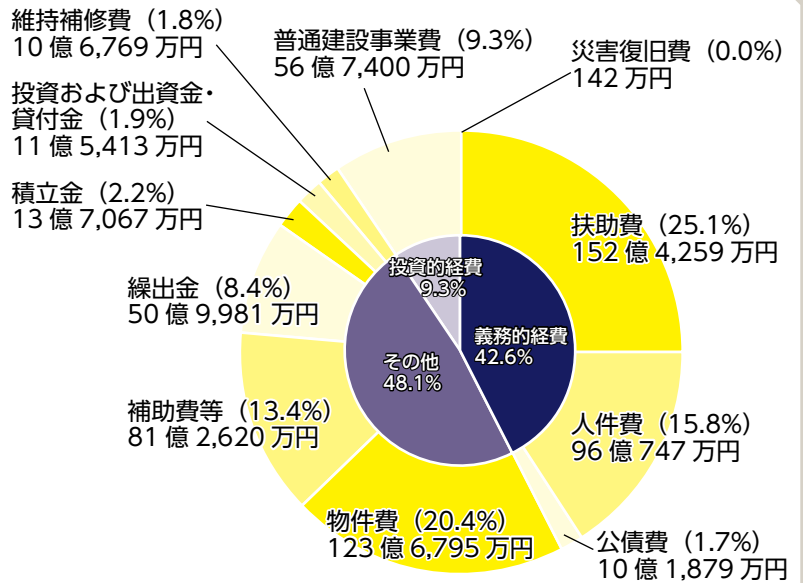


▲詳細はこちら

歳出性質別決算額

右のグラフは、歳出決算額607億3,072万円について、扶助費などの義務的な支出なのか、公共事業など将来のために投資するための支出なのかなど、どのような経費として支出したかを表したものです。

扶助費／子ども・高齢者・障がい者への支援などに要する経費
 人件費／職員の給与、議員の報酬などの経費
 物件費／施設の光熱費や委託料などの経費
 補助費等／一部事務組合や各種公益団体に対する補助金などの経費
 繰出金／一般会計から特別会計・企業会計へ支出する経費
 維持補修費／道路、公共施設などを修理・管理するための経費
 普通建設事業費／道路、公共施設などを整備するための経費
 義務的経費／支出することが制度的に義務付けられている経費
 投資的経費／道路・学校など将来に残るものに対する経費



特別会計決算状況

特別会計とは

それぞれのお金の出入りをはっきりさせるために、独立して管理される会計です。

国の制度として特別会計で処理することが定められているものもあります。

特別会計は、特定の目的や収入がある事業について一般会計と分け、それぞれの収支を明確にしています。8ある特別会計は、全体で歳入が263億6,717万円、歳出が260億198万円で、3億6,519万円の黒字となりました。

会計名	歳入決算額	歳出決算額
土地取得	11万円	11万円
国民健康保険事業	125億3,204万円	125億1,507万円
文津土地区画整理事業	4億4,841万円	4億2,997万円
岩崎山前土地区画整理事業	4億1,790万円	2億5,779万円
小牧南土地区画整理事業	3億9,580万円	3億5,180万円
本庄土地区画整理事業	7,351万円	6,824万円
介護保険事業	86億9,579万円	85億9,144万円
後期高齢者医療	38億361万円	37億8,756万円
合計	263億6,717万円	260億198万円

企業会計決算状況

企業会計とは

民間の会社と同じように、利用した人から料金をもらうなど経営活動による収入で支出をまかなう「独立採算方式」の会計です。

企業会計の決算には、当該年度の経営活動に伴う「収益的収支」と、設備投資や借入金などの収支を表した「資本的収支」の2種類があります。企業会計の赤字・黒字は、1年間の経営成績を示す消費税および地方消費税抜き損益計算書で判断します。

病院事業

	収入	支出
収益的収支 (税込決算額)	252億2,666万円	247億6,406万円
収益的収支 (損益計算書)	251億2,259万円	246億9,274万円
資本的収支 (税込決算額)	9億6,504万円	20億8,650万円

病院事業では、新型コロナウイルス感染症に係る補助金の増加により、黒字決算となりましたが、今後は、コロナ補助金の見直し、原材料費や諸経費などの増加により、厳しい病院経営が見込まれることから、「小牧市病院改革プラン」に基づき、経営の更なる健全化に努めていきます。

水道事業

	収入	支出
収益的収支 (税込決算額)	31億4,625万円	26億6,512万円
収益的収支 (損益計算書)	27億9,547万円	25億2,169万円
資本的収支 (税込決算額)	4億2,850万円	29億5,054万円

水道事業では、黒字決算となりましたが、今後も管路の耐震化など水道施設の更新に多額の費用が見込まれることから、令和元年度に策定した小牧市水道事業ビジョン・経営戦略に基づき財政基盤の強化、お客様サービスの向上に努めていきます。

下水道事業

	収入	支出
収益的収支 (税込決算額)	29億8,642万円	29億3,443万円
収益的収支 (損益計算書)	28億2,743万円	28億3,413万円
資本的収支 (税込決算額)	13億3,314万円	17億6,086万円

下水道事業では、赤字決算となりましたが、令和3年度からの繰越工事を執行したことによるものです。今後も厳しい経営環境が続くことが見込まれることから、「小牧市下水道事業長期経営計画」に基づき、下水道整備区域の早期概成を図るとともに、経営の健全化に努めていきます。

令和4年度決算

一般会計 + 特別会計

歳入総額

900億524万円

歳出総額

867億3,270万円

- 翌年度へ繰り越すべき財源

= 実質収支額 **約26億7,280万円の黒字**

問合せ先 財政課 (☎ 76 - 1190)

令和4年度 決算状況

市は、新しい年度が始まる前に、あらかじめ税金などの収入と行政サービスに使う支出の金額を見積もって、市長が「予算」案を作ります。

その案は、毎年3月に市議会で審議され決定します。

最終的に予算がどう使われたかを整理したものが「決算」です。

一般会計とは 皆さんが納めた税金は、主にこの一般会計に使われています。

福祉や子育て・教育、道路整備などのまちづくりにかかる基本的な会計です。

一般会計の歳入決算

総額 636 億 3,807 万円

市税 市民が市に納める税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税）

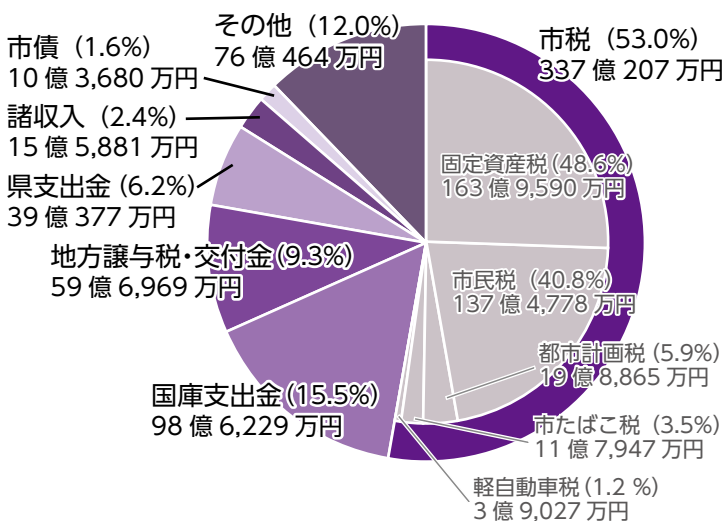
国庫支出金 国が行うべき事業を市へ委託する場合の交付金など

地方譲与税・交付金 国や県が徴収した税金の市への分配金（自動車重量譲与税、地方消費税交付金など）

県支出金 県が行うべき事業を市へ委託する場合の交付金など

諸収入 市預金利子、貸付金元利収入、雑入など

市債 国や銀行などから調達する長期的な借入金



※内側の円グラフは、市税決算額内訳

収入の根幹をなす市税は増収となりました。これは、企業収益が堅調に推移したことにより、法人市民税が増となったことなどによります。また、繰入金、繰越金が増となった一方、国庫支出金、諸収入、市債が減となり、歳入総額は前年度に比べ 1.5%の減となりました。

一般会計の歳出決算

総額 607 億 3,072 万円

民生費 子ども、高齢者、障がい者の福祉などの費用

教育費 小・中学校の管理運営や施設整備および文化・スポーツ振興などの費用

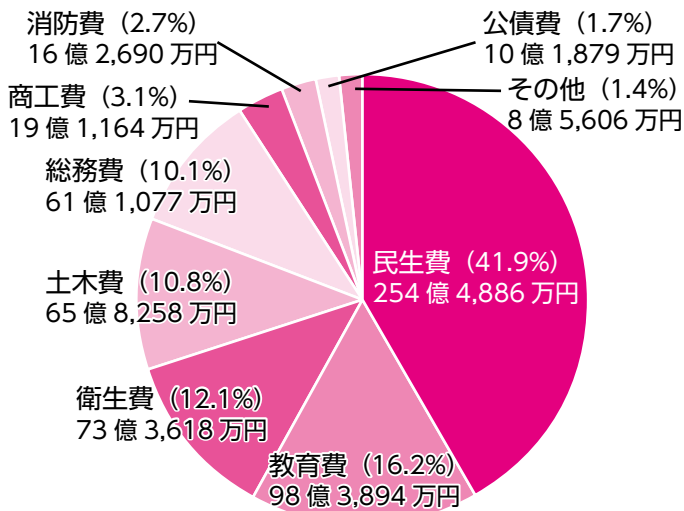
衛生費 健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用

土木費 道路・公園の補修や建設などの費用

総務費 税務事務、選挙、統計調査、公共交通などの費用

商工費 商工業、観光振興などの費用

消防費 消防などの費用



総務費が徴収一般事業費の増、衛生費が水道事業会計繰入金との増となった一方、消防費が消防指令センター共同運用事業費の減、教育費が小牧南小学校改築事業費の減となったため、歳出総額は前年度に比べ、1.0%の減、歳入歳出差引額は、プラス 29 億 735 万円となりました。

令和4年度の主な事業

教育費 約 98 億円のうち

小学校の改築

小牧南小学校改築事業

〔決算額 8億8,975万円〕

施設の老朽化や児童数の増加に伴う狭隘化を解消するため、令和2年度から令和4年度の継続事業として、小牧南小学校改築工事を施工し、令和4年度末には外構工事、旧校舎・体育館の解体工事が完了し、事業を完了しました。



民生費 約 254 億円のうち

施設の整備

第3老人福祉センター施設整備事業

〔決算額 10億4,848万円〕

高齢者の健康の増進や教養の向上を図るため、施設の整備を進めました。



土木費 約 66 億円のうち

東部地域の活性化

東部まちづくり推進事業

〔決算額 569万円〕

東部振興構想の実現に向けて、取組の中心となる地域のさまざまな主体がつながる場として「東部まちづくりプラットフォーム」を立ち上げ、各主体が連携・協力してまちづくりを推進していく体制を構築するとともに、まちづくり活動の企画から実践まで体験できる「東部地域でつながり、やってみようプロジェクト」を開催し、まちづくり活動を実践しました。

衛生費 約 73 億円のうち

小牧市方式でワクチン接種の推進

新型コロナウイルスワクチン予防接種事業

〔決算額 6億2,540万円〕

令和4年5月下旬から9月上旬まで、60歳以上の方と60歳未満の基礎疾患を有する方等を対象とした、4回目接種を実施しました。令和4年9月下旬から、12歳以上の方（令和5年3月上旬からは5歳以上の方）を対象とした、オミクロン株対応2価ワクチンを使用した令和4年秋開始接種を開始しました。令和4年10月下旬から乳幼児（6カ月～4歳）を対象とした接種を開始しました。

新型コロナウイルス感染症対策（主なもの） 市民生活の安定、地域経済の下支え

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業

〔決算額 6億10万円〕

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して、緊急支援給付金を支給しました。

子育て世帯臨時特別給付金支給事業

〔決算額 5億3,822万円〕

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等の物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、愛知県において創設された県独自の給付金に加えて、市独自の給付金を支給しました。

小牧市水道事業会計繰出金

〔決算額 4億2,989万円〕

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受ける市民生活および経済活動への支援として実施された水道料金基本料金の8カ月間免除に伴う減収に対して繰出金を支出しました。

その他にも…

- こまきプレミアム商品券発行助成事業
〔決算額 2億5,951万円〕
- ひとり親世帯生活支援特別給付金支給事業
〔決算額 7,922万円〕
- 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業
〔決算額 6,322万円〕

など

健全財政を維持しています



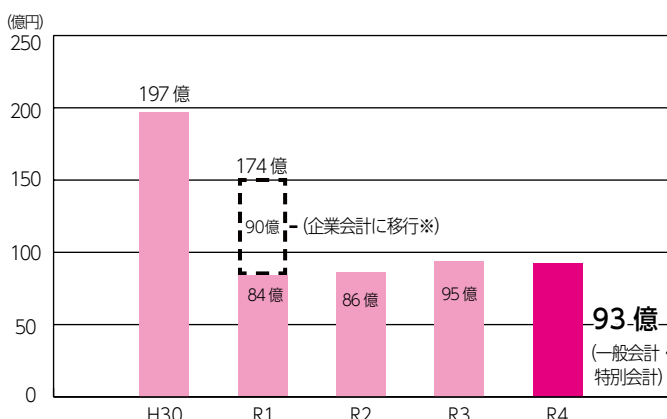
全項目で健全化基準をクリア

4つの健全化判断比率では早期健全化基準を、資金不足比率では経営健全化基準を下回っており、市の財政は健全であるといえます。

指標	健全化判断比率				資金不足比率	
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 (3カ年平均)	将来負担比率		
説明	財政規模に対する一般会計などの赤字の割合	財政規模に対する全会計の赤字の割合	財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合	財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	
令和4年度	赤字なし	赤字なし	0.7%	実質的な将来負担なし	資金不足なし	
令和3年度	赤字なし	赤字なし	0.8%	実質的な将来負担なし	資金不足なし	
国が示す基準	早期健全化基準	11.61%	16.61%	25.0%	350.0%	経営健全化基準 20.0%
	財政再生基準	20.0%	30.0%	35.0%	—	



市債残高の推移 計画的な市債発行を行っています



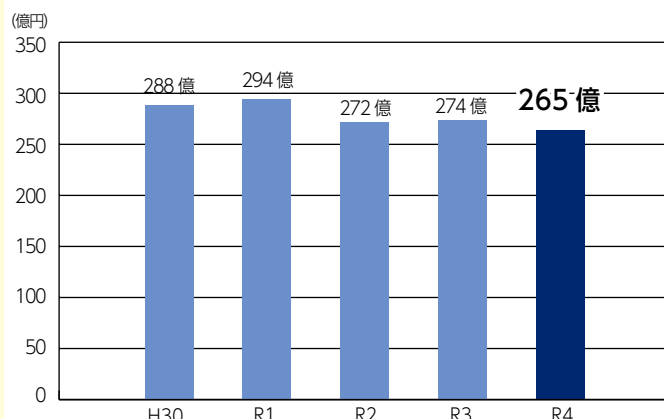
市債とは、学校や福祉施設などを建設する場合のように、長期間にわたって多くの市民が利用することができ、多額の費用が必要なもののために、市が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金のことです。

一般会計・特別会計を合わせた令和4年度末現在高は、第3老人福祉センターの整備や小学校特別教室等空調機設置事業による借入などにより約93億円となり、前年度末より約2億円の減となりました。

※平成31年4月1日に公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計が企業会計に移行しました。



基金残高の推移 計画的に積み立て・活用しています



基金とは、特定の目的のために積み立てることで、後年度の財政負担を軽減し、計画的な財政運営を行うための貯金です。

財政調整基金や積立型基金など、全ての基金の合計残高は約265億円となり、前年度末より約9億円の減となりました。

これは、第3老人福祉センター、小牧南小学校の整備の際に、それぞれ積立型基金を計画的に取り崩したほか、新型コロナウイルス感染症対策に伴う諸事業を実施するため、財政調整基金を4億円取り崩したことによるものです。

～借入金を抑え健全財政に努めています～



「市債」は、単に赤字を補う借金ではなく、耐用年数が長く多くの市民の利用を見込む施設について、将来の市民も同様に利益を受けると考えられるので、現在の市民がすべて負担するのではなく、長期に分割して支払うことで、将来の市民にも公平に費用を負担してもらおうという制度です。

市では、適切な金額を借入れており、財政の規模に対する市債の借り入れ状況についての指標(地方債残高÷標準財政規模:令和4年度決算 0.27)は県内第2位と、県内の他の都市と比較しても**たいへん良好な数値**となっています。

下水道事業の健全な運営に向けて ～下水道使用料について検討しています～



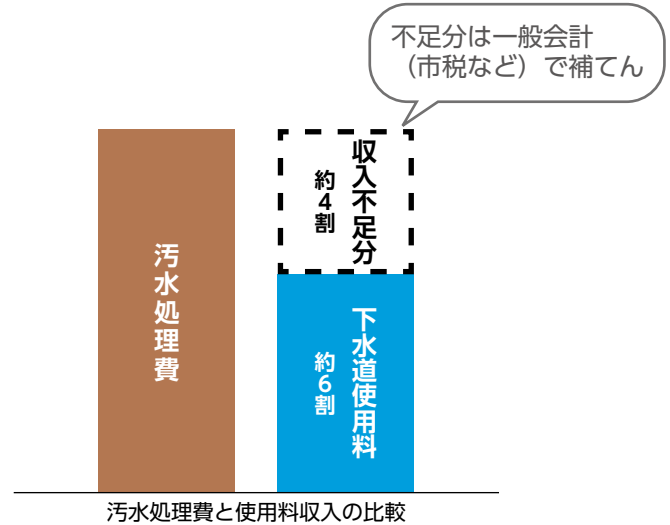
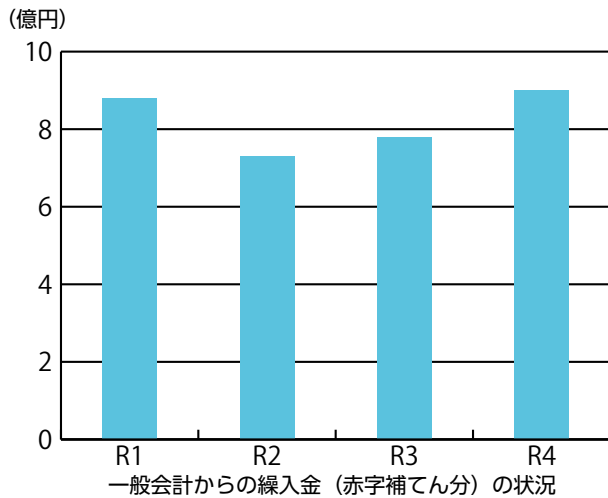
問合せ 上下水道経営課 (☎79 - 1305)

公共下水道事業の現状

家庭の台所やトイレなどから排出される汚水を下水道で処理する「汚水処理費」については、その使用者が全額負担することが原則です。

市下水道事業では、下水道整備区域の見直しや農業集落排水施設の流域下水道への統合の検討など経営改善に向けた取組をしていますが、汚水処理費に対し使用料収入が不足しており、**不足分は一般会計からの繰入金（市税など）で補っている状況**です。

また、今後は、人口減少などによる使用料収入の減少や、施設の老朽化に伴う修繕などの維持管理費、改築更新費などの増加が見込まれることから、経営環境はさらに厳しさを増していくと考えられます。

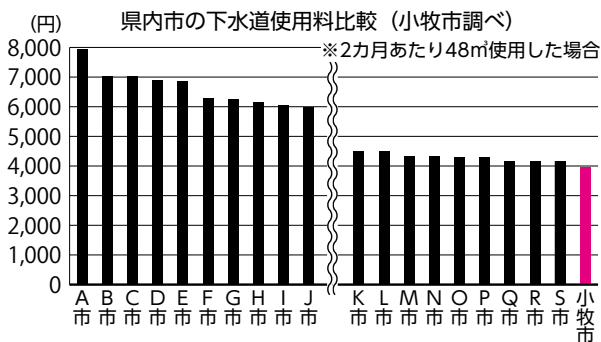


国が求める取組

国は、使用料を低く抑え、使用料で賄うべき経費を、一般会計から税金により補てんしている団体においては、早急の使用料の適正化に取り組むことを求めています。

こうしたことから、市の下水道使用料は、平成2年以降、据え置いてきましたが、従来の多額の一般会計からの繰入金を見直し、汚水処理費を本来の下水道使用料でご負担いただくことを目標に、現在、学識経験者や市民の代表などで構成する「小牧市上下水道事業経営審議会」において下水道使用料の検討を進めています。

下水道使用料の状況



※48㎡：4人世帯の2カ月あたりの平均使用水量
(令和2年度東京都生活用水実態調査)

下水道使用料を県内他市と比較すると、一般家庭の使用料（2カ月あたり48㎡使用した場合の使用料）は、**県内で最も安い状況**です。



経費を削減すれば使用料を改定する必要がないのでは？

汚水処理費は、愛知県の汚水処理場に支払う負担金や施設整備のための借金の返済など、削減が難しい費用が大半を占めているため、**経費削減だけでは賄いきれない状況**です。

審議会での検討内容は、ホームページでお知らせしていきます。

